

緊急 (火事や急病のとき)

English (英語)

内容

◎ 救急車を呼ぶとき

◎ 消防車を呼ぶとき

◎ 土曜日、日曜日、夜間に急病やけがで病院に行くとき

◎ 救急安心センターおおさか

● 電話をするときに気をつけること

1. 自分の住所などを日本語で知っておいてください。緊急のとき、役に立ちます。
2. 日本語を話すことができる人に消防署への電話を頼んでください。頼むことができないときは、消防署から多くの言語に対応した同時通訳サービスにつながることができます。安心して電話をしてください。
3. 話すときは、ゆっくり、はっきりと話してください。
4. 住所を間違えないようにしてください。
5. 自宅の電話か携帯電話で、緊急ダイヤル「119」(北大阪消防指令センター(火事・救急))に電話をしてください。

◎^{きゅうきゅうしゃ}救急車^よを呼ぶとき

^{きゅうびょう}急病^{やけが}やけがで^{びょういん}病院^いに行けないときは、^{きゅうきゅうしゃ}救急車^よを呼んでください。

(1) 119に^{でんわ}電話^{けいたい}(^{でんわ}携帯電話^{ふく}を含む)をしてください。

(2) 「^{きゅうきゅう}救急^いです」と言います。

- 「^{きゅうきゅうかんじゃ}救急患者^がいます」、「^{こうつうじこ}交通事故^{です}」、「^{けが}けがを^{している}人^がいます」と^{せつめい}説明^{して}ください。
- ^{かかりいん}係員^に、^{あなた}あなたの^{なまえ}名前[、]^{でんわばんごう}電話番号[、]^{じゅうしょ}住所⁽^{箕面市}箕面市^{〇〇)}、^{もくひょうぶつ}目標物⁽^{ちか}近くに^ある^{おお}大きな^{たてもの}建物^{など)}を^い言^{って}ください。
- ^{びょうき}できるだけ^{びょうき}病气^{やけが}やけがの^{じょうたい}状態^を^{せつめい}説明^{して}ください。⁽^{にんずう}人数[、]^{せいべつ}性別[、]^{ねんれい}年齢[、]^{しょうびょうしゃ}傷病者^の^{ようだい}容体[、]^いいつも^い行^{っている}病^院の^{なまえ}名前⁾

(3) ^{きゅうきゅうしゃ}救急車^が到着^{する}までに、^{できる}できるなら、^{つぎ}次の^{こと}を^{して}ください。

- ^{おうきゅうてあて}応急手当⁽^{しんぱい}心肺蘇生法^や^{しけつ}止血^{など)}を^{して}ください。
- ^{ゆうどう}誘導^{する}人は、^{ひと}建物の^{たてもの}外^{そと}で^{きゅうきゅうしゃ}救急車^を^ま待^{って}ください。

(4) ^{きゅうきゅうしゃ}救急車^が到着^{したら}、^{つぎ}次の^{こと}を^い言^{って}ください。

- ^{きゅうきゅうしゃ}救急車^が到着^{する}までの^{びょうき}病气^{やけが}やけがの^{じょうきょう}状況
- ^{おうきゅうてあて}どのような^{おこな}応急手当^{を行った}か
- ^{びょうき}どのような^{かよ}病气^{をも}持っているか、^いいつも^い通^{っている}病^院の^{なまえ}名前

きゅうきゅうしゃ こくご たいおう おんせいほんやく
※救急車には、31か国語に対応した音声翻訳ツールがあります。

しょうぼうしゃ よ ◎消防車を呼ぶとき

かじ しょうぼうしゃ よ
火事のはきは、消防車を呼んでください。

(1) 119に電話（携帯電話を含む）をしてください。

(2) 「火事です」と言います。

- 係員にあなたの名前や電話番号、火事現場の住所（箕面市 ○○）、目標物（近くにある大きな建物など）、何が燃えているか、逃げ遅れた人はいるかを言うてください。

(3) 消防車が到着するまでに、次のことをしてください。

- 近くの人に「火事だ」と大きな声でさげてください。
- 火事が小さいときは、消火器で消してください。火を消すことが難しいと思ったときは、その場から逃げてください。
- 逃げるときは、身体を低くしてください。口と鼻にタオルをあてて、煙を吸わないようにしてください。
- 逃げるときは、エレベーターを使わないで、階段を使ってください。

しょうぼうほんぶ
《消防本部》

でんわ けいたいでんわ ふく きんきゅう かじ きゅうきゅう
電話（携帯電話を含む）：119（緊急火事・救急）

072-724-5678（緊急以外）

ファクス：072-724-6416

きたおおさかしょうぼうしれい
《北大阪消防指令センター》

でんわ
電話：06-6155-5119

ファクス：06-6872-8119

どようび にちようび やかん きゅうびょう びょういん い
◎土曜日、日曜日、夜間に急病やけがで病院に行くとき

どようび にちようび やかん きゅうびょう びょういん い じぜん でんわ
土曜日、日曜日、夜間に急病やけがで病院へ行くときは、事前に電話してください。

ないか げか 内科・外科	みのおしりつびょういん い 箕面市立病院へ行ってください。 けいしょう ちか しんりょうしょ あ ばあい ちか 軽症で近くの診療所が開いている場合は、近くの しんりょうしょ い 診療所へ行ってください。
し ょ う に か 小児科 ちゅうがくせいいか (中学生以下)	とよのこういき きゅうびょう い 豊能広域こども急病センターへ行ってください。 とよのこういき きゅうびょう し ばあい 豊能広域こども急病センターが閉まっている場合は、 みのおしりつびょういん い 箕面市立病院へ行ってください。
しか 歯科	にちようび しゅくじつ にっちゅう みのおしりつびょういん い 日曜日と祝日の日中であれば、箕面市立病院へ行っ てください。

みのおしりつびょういん うけつけ
●箕面市立病院の受付

しんりょうじかん 診 療 時 間	うけつけじかん 受 付 時 間
ないか げ か 内科、外科	きゅうきゅうかんじゃ じかんう つ 救 急 患 者 は 24時 間 受 け 付 け て い ます。
しょうにか 小 児 科	とよのこういき きゅうびょう しんりょう おこな 豊 能 広 域 こ ど も 急 病 セ ン タ ー で 診 療 を 行 っ て い ない時間 じかん (とよのこういき きゅうびょう 豊 能 広 域 こ ど も 急 病 セ ン タ ー URL : http : //www.toyono-kodomo.jp/ (外部サイトへリンク ク)
しか 歯 科	にちようび しゅくじつ ねんまつねんし がつ にち がつ にち 日 曜 日 、 祝 日 、 年 末 年 始 (12月 29日 から 1月 3日) ごぜん じ ふん ごご じ ふん 午 前 9時 30分 から 午 後 4時 30分 まで

みのおしりつびょういん
 ≪箕面市立病院≫

でんわ
 電話：072-728-2001

ファクス：072-728-7482

じゅうしょ みのおしかやの
 住 所：箕面市萱野5-7-1

[URL : https : //minoh-hp.jp/](https://minoh-hp.jp/)([外部サイトへリンク](#)).

きゅうしんび どうようび にちようび しゅくじつ ねんまつねんし がつ にち がつ にち
 休 診 日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月30日から1月3日)

きゅうきゅうかんじゃ じかんう つ
 ※救 急 患 者 は 24時 間 受 け 付 け て い ます。

とよのこういき きゅうびょう うけつけ
●豊能広域こども急病センターの受付

しんりょうか しょうにか ちゅうがくせいいか ないかけい しっかん かぎ
診療科は小児科（中学生以下）で内科系の疾患に限ります。

うけつけじかん
受付時間

しょうにか ちゅうがくせいいか ないかけい しっかん
※小児科（中学生以下で内科系の疾患のみ）

ようび 曜日	うけつけじかん 受付時間
げつようび きんようび しゅくじつ のぞ 月曜日から金曜日（祝日は除く）	ごごじ ふん 午後6時30分から つき ひ ごぜんじ ふん 次の日の午前6時30分まで
どようび しゅくじつ のぞ 土曜日（祝日は除く）	ごごじ ふん 午後2時30分から つき ひ ごぜんじ ふん 次の日の午前6時30分まで
にちようび しゅくじつ ねんまつねんし がつ にち 日曜日、祝日、年末年始（12月29日から1 がつ にち 月3日）	ごぜんじ ふん 午前8時30分から つき ひ ごぜんじ ふん 次の日の午前6時30分まで

こっせつ いぶつ ごいん みのおしりつびょういん じゅしん
※けがや骨折、やけど、異物を誤飲したときは、箕面市立病院を受診してください。

とよのこういき きゅうびょう
《豊能広域こども急病センター》

でんわ
電話：072-729-1981

ファクス：072-728-4194

じゅうしょ みのおしかやの
住所：箕面市萱野5-1-14

おおさかふきゅうきゅういりょうじょうほう
◎大阪府救急医療情報センター

ちか びょういん し でんわ
近くの病院について知りたいときは、電話してください。

おおさかひきゅうきゅういりょうじょうほう
《大阪府救急医療情報センター》

でんわ にち じかん う つ
電話：06-6693-1199（365日24時間受け付けています）

きゅうきゅうあんしん
◎救急安心センターおおさか

きゅう びょうき きゅうきゅうしゃ ひつよう わ とき
急な病气やけがのとき、救急車が必要かどうか分からない時は、

きゅうきゅうあんしん でんわ
「救急安心センターおおさか」に電話してください。

にち じかん う つ
365日、24時間、受け付けます。

そうだんいん かんごし いし しえんたいせい
相談員、看護師が医師の支援体制のもとアドバイスします。

つうわりようきん ひつよう そうだん むりよう
通話料金は必要ですが、相談は無料です。

たす ひつよう まよ でんわ
助けが必要なときは、迷わず「119」に電話してください。

きゅうきゅうあんしん
《救急安心センターおおさか》

でんわ
電話：#7119 または 06-6582-7119

しょうぼうほんぶしょうぼうきかくしつ
《消防本部消防企画室》

でんわ
電話：072-724-9009

ファクス：072-724-3999

しょうにきゅうきゅうでんわそうだん
◎小児救急電話相談



#8000 または 06-6765-3650 (相談時間午後7時から次の日の午前8時まで)

こ しょうにきゅうきゅうでんわそうだん けい びょういん い ほう はんたん まよ とき
子どもの急な病気の時、病院へ行った方がよいかどうか判断に迷った時は、

しょうにきゅうきゅうでんわそうだん けい びょういん い ほう はんたん まよ とき
「小児救急電話相談」に電話してください。通話料金は必要ですが、相談は

むりょう しょうにかい しえんたいせい かんごし ほけんし そうだん おう
無料です。小児科医の支援体制のもと、看護師と保健師が相談に応じます。